

# 新教育総合研究会を評価

## 社員の幸せに着目し成長



日本能率協会主催の「KAIKA Awards 2019」が、東京国際フォーラムで開かれ、新教育総合研究会（北区、福盛訓之

代）が「社員の幸せという価値に着目し、組織・事業が成長した特選事例」として紹介された。

同Awardsは、変化が大きく、多様化が進む時代において、「持続する組

織」「社会視点で新しい事業・サービスなどを生み出すイノベティブな組織」の在り方を、「個人の成長、組織の活性化、組織の社会性を同時実現している組織」と定義し、「KAIKA（開花・開化）」と名づけて提言している。

1月29日にあり、同協会は少子高齢化が進み、寡占状態の業界で人手不足が深

刻な教育業界にあって、「同研究会は、教育を通じた価値はもちろんのこと、社員の幸せという価値に着目し、組織・事業が成長した」と評価した。

福盛代表は「これからも社員を大切にし、世の中に貢献していく会社であり続けたい」と述べた。

（上部武宏）